

会計名		公園再整備事業				担当部	都市公園部		
一般会計						担当課	公園整備課		
款	項					目	担当係	施設整備係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	近隣公園を再整備することにより、市民の健康増進の場を創出するとともに、公園施設の充実を図る。			主たる内容	近隣公園を対象にウォーキングコースや健康遊具の設置に合わせ、老朽化した施設の改修、植栽整備等を行うとともに、街区公園等のトイレの洋式化及び老朽化した施設の改修を行う。			
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
			根拠法令	都市公園法					
		対象者	市民		事業期間	令和3年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>公園等トイレ改修計画の策定</li> <li>日高公園再整備設計</li> <li>公園等トイレ改修</li> <li>ベンチ更新</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>日高公園再整備工事</li> <li>ウォーキングコース導入検討</li> <li>猿渡公園民間活力導入検討</li> <li>公園等トイレ改修</li> <li>ベンチ更新</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>日高公園再整備工事</li> <li>猿渡公園再整備工事 (Park-PFI)</li> <li>※公園等トイレ改修、ベンチ更新は公園施設更新事業に移行</li> </ul>	
成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>日高公園において、ウォーキングコースや健康遊具を設置することで市民の健康増進の場を創出することができた。</li> <li>青山公園他3箇所の近隣公園において、ウォーキングコースの導入に向けた検討を行うことにより、事業の進捗を図ることができた。</li> <li>猿渡公園においてPark-PFIの事業者を選定し、工事着手に向けて事業の進捗を図ることができた。</li> <li>公園利用者の安全や利便性を確保しながら工事を行うには、施工方法を工夫する必要がある。</li> </ul>							
課題									
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度
	活動指標	公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			72.3	—	77.3	77.8	78.9
	成果指標	トイレ洋式化率（％）			16.2	19.3	20.6	23.7	33.1
	他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費①		0	34,005	219,668	248,023	合計	219,668,020円	
	財源	特定財源	0	0	46,087	61,000	報償費	109,420円	
		一般財源	0	34,005	173,581	187,023	役務費	69,000円	
	職員人件費②		0	7,760	19,764	6,889	委託料	46,733,500円	
	総事業費（①+②）		0	41,765	239,432	254,912	工事請負費	172,756,100円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金（国）					
6年度以降の事業費見込		0		市町村土木事業費補助金（県）					

会計名			公園再整備事業	担当部	都市公園部
一般会計				担当課	公園整備課
款	項	目		担当係	施設整備係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	ウォーキングコースや健康遊具の設置、公園等のトイレの洋式化、老朽化した施設の改修は、公園利用者の増加や市民の健康づくりに必要な事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	社会資本整備総合交付金などの補助金やPark-PFI制度の活用とともに、既存園路をいかした再整備を行うことにより、コストの節減に努めている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		普通	市が管理している公園施設の老朽化が原因であることから、魅力の向上や施設の安全性の確保のため市が主体となって行うべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	再整備により公園の魅力が向上し、成果指標の向上につながるるとともに、公園の充実が市の魅力、住みよいまちへの評価につながり、定住促進に寄与する。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
引き続き、公園の再整備を推進する。					

会計名		岩ヶ池公園整備事業				担当部	都市公園部		
一般会計						担当課	公園整備課		
款	項					目	担当係	施設整備係	
8	4	5							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	伊勢湾岸自動車道の刈谷パーキング施設と一体となった新たなアミューズメント空間の創出を行い、あわせて岩ヶ池や周辺の森林を活かした「自然とふれあい、遊び、学ぶ」場を創出する。			主たる内容	○第1、第2、第3駐車場の改修 ○第二期整備区域の整備（駐車場、広場） ○第三期整備区域の拡張整備（歩道橋、駐車場）			
	位置づけ	関連計画 第2次緑の基本計画 第2次観光推進基本計画 根拠法令 都市公園法							
	対象者	市民			事業期間	平成5年度 ~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>第1、第2、第3駐車場改修実施設計</li> <li>第三期拡張区域駐車場修正実施設計</li> <li>横断歩道橋整備工事（R1線越分）</li> <li>第三期整備区域の整備（用地取得）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>第1、第2、第3駐車場改修工事</li> <li>第三期拡張区域駐車場整備工事（R2線越分含む）</li> <li>横断歩道橋整備工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>第三期拡張区域駐車場整備工事</li> <li>第二期拡張区域整備工事（R3線越分含む）</li> <li>横断歩道橋整備工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>第三期拡張区域駐車場整備工事</li> </ul>	
		成果	・第三期拡張区域の駐車場と県道の横断歩道橋の斜路部分を整備することにより、来園車両による周辺道路の渋滞解消とともに、公園利用者の利便性の向上を図ることができた。						
課題		・公園利用者に対する工事の影響を最小限に抑えるよう施工方法を工夫する必要がある。							
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度
	成果指標	公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			72.3	—	77.3	77.8	78.9
	成果指標	来場者数（万人）			531	635	737	800	850
他市との比較検証	他のハイウェイオアシスの来場者数（令和3年度） ・各務原市 河川環境楽園（363万人） ・豊田市 鞍ヶ池公園（141万人）								
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		115,636	570,457	480,424	237,429	合計	480,424,005 円	
	財源	特定財源	66,975	550,013	198,219	45,875	需用費	1,000 円	
		一般財源	48,661	20,444	282,205	191,554	委託料	484,000 円	
	職員人件費 ②		3,733	12,492	7,341	6,889	使用料及び賃借料	877,905 円	
	総事業費（①+②）		119,369	582,949	487,765	244,318	工事請負費	410,499,100 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称		公有財産購入費	3,952,000 円
4年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金（国）		負担金、補助及び交付金	64,610,000 円		
6年度以降の事業費見込		0		前年度繰越金					

会計名			<b>岩ヶ池公園整備事業</b>	担当部	都市公園部
一般会計				担当課	公園整備課
款	項	目		担当係	施設整備係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	岩ヶ池周辺において公園整備を行うことにより、年々減少している緑の保全を図るとともに、本公園は本市を代表する施設となっており、本市のレクリエーションや交流の場、観光の拠点として、魅力的な空間づくりを目指していく必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		高い	社会資本整備総合交付金の活用により事業費を確保するとともに、既存樹木の活用や地形の改変抑制など、現況特性を生かした整備によりコスト縮減を図っていく。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	第7次総合計画の観光施策では、市の観光の核となる施設に位置付けるとともに、第2次刈谷市緑の基本計画では拠点となる緑の充実のため、周辺の自然環境やパーキングエリアの機能をいかし、レクリエーション拠点としての機能の拡充を位置付けている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	刈谷ハイウェイオアシスとして、概ね800万人の利用者があり、本市の観光や産業をPRする場となっているほか、イベント開催等により、市民の交流・活動の場を提供しており、目標達成における中心的な公園となっている。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
都市計画決定面積約41.7haの内、開設面積は約10.9haであるため、不足する駐車場の整備とともに、更なる魅力の向上に向けて拡張整備を推進していく必要がある。					

会計名			魅力あふれる公園づくり事業				担当部	都市公園部		
一般会計							担当課	公園整備課		
款	項	目					担当係	事業推進係		
8	4	5								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	公園の整備・改善							
	目的	本市の魅力を発信する洲原公園、岩ヶ池公園、総合運動公園、亀城公園、フローラルガーデンよさみの5つの公園を対象に、各公園の特徴を生かした将来構想を策定し、地域の魅力向上や緑豊かな潤いのあるまちづくりを推進する。				主たる内容	○魅力あふれる公園づくりに向けた構想策定 ○構想の実現に向けた検討			
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画							
			根拠法令	都市公園法						
		対象者	市民			事業期間	令和3年度 ~ 令和5年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		_____		<ul style="list-style-type: none"> <li>策定委員会の開催</li> <li>市民公園づくり会議の開催</li> <li>利用者アンケートの実施</li> </ul>		(R3繰越分) <ul style="list-style-type: none"> <li>策定委員会の開催</li> <li>市民公園づくり会議の開催</li> <li>出張アンケートの実施</li> <li>パブリックコメントの実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>推進委員会の開催</li> <li>サウンディング型市場調査</li> <li>整備に向けた課題の整理</li> <li>整備優先順位の検討</li> <li>(R4繰越分)</li> <li>将来構想説明資料の作成</li> </ul>		
成果		・有識者などで構成する構想策定委員会を開催し、構想の策定に向けた取り組みについて意見を聴取するとともに、地域の方をはじめとした市民の方々と構成する市民公園づくり会議を開催し、多様な意見を取り入れることができた。								
課題		・5つの公園の課題を整理し、事業手法など構想の実現に向けた検討を進める必要がある。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		2年度	3年度	4年度	5年度	7年度				
活動指標	公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）	72.3	—	77.3	77.8	78.9				
活動指標										
O 実施	他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	5,569	12,590	51,250	合計	12,589,850 円		
	財源	特定財源	0	0	12,197	12,000	報償費	374,400 円		
		一般財源	0	5,569	393	39,250	委託料	12,196,800 円		
	職員人件費 ②		0	11,356	9,600	9,568	使用料及び賃借料	18,650 円		
	総事業費 (①+②)		0	16,925	22,190	60,818				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		前年度繰越金						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			魅力あふれる公園づくり事業	担当部	都市公園部
一般会計				担当課	公園整備課
款	項	目		担当係	事業推進係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	新型コロナウイルスの感染拡大や高齢化の進展などに伴う社会情勢やニーズの変化により、公園が担う役割は多様化しており、公園の持つ機能の更なる充実や魅力の向上による誰もが行きたくくなるような公園づくりが必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	アンケート調査など直営で実施できる内容については、職員で対応することにより、コスト縮減を図っている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		普通	市が所有している公園の将来構想の策定及びその構想の実現に向けた検討であることから、市が実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	構想を策定することで、地域の魅力向上や緑豊かな潤いのあるまちづくりに繋げることができる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
構想の実現に向けた課題を整理し、整備に向けた整備優先順位の検討を行う。					

会計名			（仮称）北屋敷公園整備事業				担当部	都市公園部	
一般会計							担当課	公園整備課	
款	項	目					担当係	施設整備係	
8	4	5							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	公園が不足する地域に、子どもの遊び場、高齢者の健康推進の場、地域住民の憩い・交流の場等を創出する。	主たる内容	○新規公園整備 ・場所 野田町北屋敷 ・面積 約0.33ha					
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
		根拠法令	都市公園法						
	対象者	市民		事業期間	令和3年度 ~ 令和6年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		_____		・実施設計（ワークショップにて実施）		・用地測量（R3繰越分） ・実施設計（ワークショップにて実施）		・都市計画決定の手続 ・都市計画事業認可の申請	
成果		・地域住民に親しまれ、活用される公園づくりを行うために、ワークショップを開催し、地域住民の意見を反映した公園の設計ができた。 ・公園整備後の愛護会等の結成に向けて意見交換を行うことができた。							
課題		・地権者や近隣住民と民地沿いなどの整備内容について、具体的な調整を図る必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			72.3	—	77.3	77.8	78.9
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	1,914	8,334	0	合計	8,334,227 円	
	財源	特定財源	0	0	4,466	0	委託料	8,334,227 円	
		一般財源	0	1,914	3,868	0			
	職員人件費 ②		0	2,650	3,765	2,679			
	総事業費（①+②）		0	4,564	12,099	2,679			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0	前年度繰越金				
		6年度以降の事業費見込		0					

会計名			(仮称) 北屋敷公園整備事業	担当部	都市公園部
一般会計				担当課	公園整備課
款	項	目		担当係	施設整備係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	地域住民の憩いや交流などの場となる身近な公園が不足しているため公園を整備することにより、住みよいまちの重要な要素となり、定住促進に寄与するため整備を推進する必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		高い	市民参加型の整備を行うことで、地域住民がより積極的に利用したり活用することにつながり、地域の交流拠点となるとともに、住民が公園管理に係わっていただけることなどにつながり、効率的な維持管理に寄与する。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	第7次総合計画に「地域住民の意見を反映した市民参加型の公園整備」が位置づけられている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	身近な公園を整備し、市民の憩いや交流の場を創出することにより、成果指標の向上につながるとともに、市の公園の充実が市の魅力、住みよいまちへの評価につながり、定住促進に寄与する。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
令和6年度末までに、市民に親しまれる公園整備を行う。					



会計名		岩ヶ池公園改修事業				担当部	都市公園部		
一般会計						担当課	公園整備課		
款	項					目	担当係	施設整備係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	岩ヶ池公園において、老朽化や破損した施設を改修し、安全性及び快適性の維持向上を図る。		主たる内容	劣化等により不具合が生じた施設の更新や修繕を行う。				
	位置づけ	関連計画 第2次緑の基本計画 第2次観光推進基本計画 根拠法令 都市公園法							
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>高速側駐車場舗装修繕</li> <li>大型複合遊具修繕</li> <li>林間遊具ゾーン遊具改修</li> <li>エスカレーター修繕他</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>大型有料遊具修繕</li> <li>幼児用遊具ゾーン補修</li> <li>有料遊具ゾーン舗装補修</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>大型有料遊具修繕</li> <li>幼児用遊具ゾーン補修</li> <li>オアシス館空調機修繕他</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>大型有料遊具修繕</li> <li>林間遊具ゾーン遊具更新</li> </ul>	
		成果	大型複合遊具や遊具ゾーンなどを修繕することで、利用者の安全性の確保や利便性の向上を図ることができた。						
課題		開園から15年以上経過し老朽化が進むとともに利用者のニーズも多様化しており、来園者を持続的に確保するために利用者のニーズにあわせた改修を順次進めていく必要がある。							
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		72.3	—	77.3	77.8	78.9	
成果指標	来場者数（万人）		531	635	737	800	850		
他市との比較検証	他のハイウェイオアシスの来場者数（令和3年度） ・各務原市 河川環境楽園（363万人） ・豊田市 鞍ヶ池公園（141万人）								
C 事業 コスト	単位：千円	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①	114,477	19,700	64,547	29,000	合計	64,546,900 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	64,546,900 円	
		一般財源	114,477	19,700	64,547	29,000			
	職員人件費 ②	1,120	2,082	2,447	2,296				
	総事業費（①+②）	115,597	21,782	66,994	31,296				
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	4年度特定財源名称					
	4年度までの累積事業費		0						
	6年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計			亀城公園等整備基金積立事業				担当部	都市公園部	
款	項	目					担当課	公園整備課	
8	4	5	担当係		事業推進係				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	亀城公園の再整備を行うとともに、歴史博物館の建設及びその周辺施設を整備し、自然に親しみながら刈谷市の歴史に触れることができる魅力ある場所に整備するために積み立てを行う。			主たる内容	亀城公園等整備基金に寄附金等を積み立てる。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市亀城公園等整備基金条例						
		対象者	市民		事業期間	平成21年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 課題 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・寄附金 4,240,234円 ・運用収入 2,776,133円		・寄附金 2,704,695円 ・運用収入 1,826,482円		・寄附金 1,221,788円 ・運用収入 2,348,248円		寄附金と運用収入を基金に積み立てる。	
成果		・寄附金等を亀城公園等整備基金に積み立てた。 ・令和4年3月末基金総額 1,674,832,658円							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		7,016	4,531	3,570	2,354	合計	3,570,036 円	
	財源	特定財源	5,556	3,660	3,540	2,354	積立金	3,570,036 円	
		一般財源	1,460	871	30	0			
	職員人件費 ②		1,307	1,325	1,318	1,914			
	総事業費（①+②）		8,323	5,856	4,888	4,268			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0		亀城公園等整備基金積立金 子 公園事業費寄附金			
6年度以降の事業費見込		0							